



中核市
鳥取市

記者発表資料	
平成30年7月13日	
担当課 (担当者)	さじアストロパーク (山西)
電話(内線)	0858-89-1011 (85-600)

第20回宇宙メダカ研究会全国大会 in 鳥取を開催します

1994年7月にスペースシャトルの無重力状態において向井千秋宇宙飛行士が実験された脊椎動物では初めての生殖実験において宇宙で誕生、あるいは帰還後に誕生したメダカの子孫を宇宙メダカと呼んでおり、現在も全国各地で飼育されています。この宇宙メダカを現在まで大切に飼育を続けている人やその関係者、開催地域の興味関心のある人達が集まる中国地方では初となる全国大会を開催します。基調講演、飼育状況の報告、宇宙メダカについての研究発表、情報交換などをおこない、参加者通しの交流を図るとともに、宇宙メダカを通して宇宙を身近に感じてもらい、また宇宙への夢を抱いていただく大会とします。

大会概要

- 大会名 第20回宇宙メダカ研究会全国大会 in 鳥取
日時 平成30年7月14日(土)～15日(日)
会場 鳥取市さじアストロパーク(鳥取市佐治町高山1071-1)
参加者 宇宙メダカ研究会関係者、宇宙メダカに興味関心のある者、
小中学校等の児童生徒及び先生、宇宙や自然などの教育団体、ほか
主催 鳥取市さじアストロパーク(鳥取市、鳥取市教育委員会)
宇宙メダカ研究会
(代表者は宇宙メダカ実験代表研究者の井尻憲一東京大学名誉教授)
後援 鳥取県、鳥取県教育委員会
宇宙航空研究開発機構(JAXA)、日本宇宙フォーラム(JSF)
協賛 株式会社キョーリン、ジェックス株式会社、株式会社ビクセン
協力 宇宙メダカ研究会関西支部
参加費 無料(宿泊・交流会・大会冊子は別途費用必要)
参加規模 宇宙メダカ研究会関係者および地元からの参加者など計80名

日程(予定)

- 1日目 7月14日(土)
受付 11:30～
大会 13:00～17:00(挨拶、基調講演、発表、報告、他)
交流会 18:00～20:00
天体観察会 20:00～21:00
2日目 7月15日(日)
さじアストロパークの見学、プラネタリウム、他